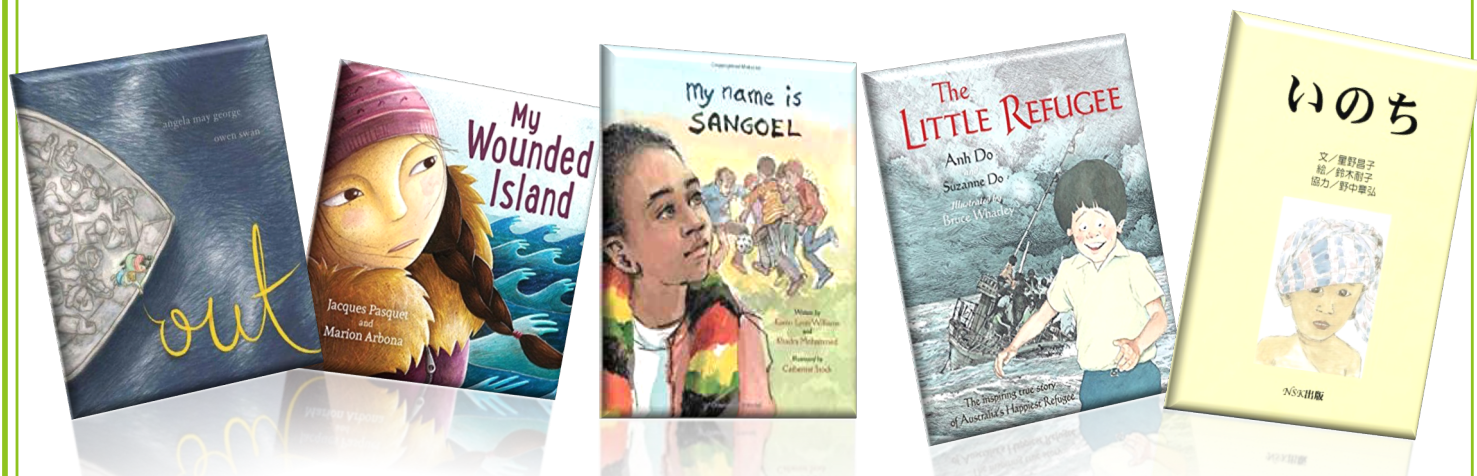


日本国際理解教育学会特定課題研究  
「難民問題から国際理解教育を問う」プロジェクト  
第6回公開研究会  
絵本にみる難民問題



2016年9月から3年間の研究プロジェクトとしてスタートした学会の特定課題研究「国際理解教育における理念と方法を問い直す」のプロジェクトの一つである「難民問題から国際理解教育を問う」の第6回公開研究会です。

当プロジェクトの「難民と絵本」タスクチームでは、研究の一環として国内外の難民をテーマとした絵本を収集・整理・分析しており、現在その数は約90冊にのぼります。

今回の研究会では、それらの絵本を展示しつつ、それらの絵本の一部を参加者で実際に読み合うワークショップを行うことを通して、絵本にみる難民問題への視座や絵本の実践素材としての可能性について考えることをねらいとしています。

奮っての参加をお願いします。

※ワークショップでは海外の絵本も扱いますが、日本語の訳を併記します。外国語が不安という方も、ぜひ気兼ねなくご参加ください。

日時：2018年5月27日(日) 13:00-17:00

場所：早稲田大学戸山キャンパス33号館16階第10会議室  
(東京メトロ東西線早稲田駅徒歩5分)

### 【内容】

1. 研究プロジェクトの概要
2. 難民をテーマとした絵本を読むワークショップ
3. 絵本にみる難民問題への視座
4. 絵本の実践素材としての可能性

参加：定員50名。テーマに関心をお持ちの方は自由にご参加ください。無料。  
事前申し込みは必ずしも必要ではありませんが、参加人数把握の都合上、参加者氏名・人数を以下の問い合わせ先までご連絡いただくと助かります。

お問い合わせ：小野寺(mina\_o@aoni.waseda.jp)まで